

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700367 2007-3302 2007/07/10 (事故発生地) 大阪府	転換アダプター（照明器具用） 鳥井電器株式会社 40850	家人が外出から戻ると、玄関廊下天井に取り付けていた照明器具が当該製品とともに焼けて落下しており、床を焦がしていた。	事故原因は、使用に伴って、当該製品と照明器具のソケットの隙間に溜まった埃や湿気等の影響を受けてトラッキングが発生したために発火したものと考えられるが、経年劣化によるものか絶縁性能の影響かは特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/08/30)
A200800008 2008-0097 2008/03/24 (事故発生地) 岡山県	電気がま 象印マホービン株式会社 NH-LR10	タイマーをセットして就寝したところ、異臭と発煙に気づき、確認すると当該製品から炎が上がっていた。	調査の結果、当該製品の電源コードリール内部の摺動接点部から出火したものと考えられたが、当該部分から出火した原因は特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/04/01)
A200800149 2008-0704 2008/05/03 (事故発生地) 大阪府	水槽用ウォータークーラー 株式会社中村水槽設備工業 (現在、株式会社マリンテックに組織変更) NC-400	ベランダに設置していた当該製品等が焼損した。	調査の結果、当該製品の内部配線に溶融して断線している痕跡があることから、当該部分から発火したものと考えられる。当該箇所は、引っ張り等応力が加わったり、振動で磨耗が生じる部分ではないが、事故品が処分され、詳細な調査ができなかったため、断線の原因は特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/05/09)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900237 2009-0906 2009/06/11 (事故発生地) 京都府	除湿機 株式会社カンキョー DBC	当該製品をタイマー運転していたところ、火災が発生し、周囲が焼損した。また、消火の際に足を負傷した。	事故原因は、当該製品以外に出火元となるものがなく、当該製品から出火したものと考えられるが、電源基板の一部が焼失するなど焼損が著しく、原因を特定することができなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/06/26)
A200900386 2009-1349 2009/08/06 (事故発生地) 岡山県	電気式浴室換気乾燥暖房機 三菱電機株式会社（株式会社INAXブランド） UH-2A（株式会社INAXブランド）	当該製品を衣類乾燥モードにして運転を開始し10数分ほど経過した頃、浴室から出火した。当該製品の電源電線接続部から出火したと考えられる。	事故原因は、当該製品設置工事の際、電源電線接続部の施工が適切に行われなかったために、接続部の接触抵抗が高まり、過熱し、焼損したものであった。なお、設置・施工説明書には、接続電気工事は有資格者が内線規程に基づき実施する旨及び接続が不完全な場合火災のおそれがある旨が記載されていたが、当該製品は電源電線に大きな電流が流れるものであり、当該機種において施工不良が多発したことに鑑みれば、現在、既に多くの製品で製品側の接続部分に棒端子等の接続方法がとられているように、接続部分により確実な接続方法を採用した仕様とすることが製品側の配慮という観点からは望ましい。また、当該製品に付属していた接続部のカバー（ジョイントボックス）が非難燃性であり、接続部が異常発熱すると、ジョイントボックスに着火、延焼する可能性が高いことから、難燃性とすることが望ましい。	電源電線接続部が確実に接続されているかどうかを確実に確認するため、点検手順を詳細に指示した点検手順指示書に沿って電源電線接続部の再点検を当該事業者及び関係事業者により実施中。安全性をさらに高めるため、再点検時に接続部を金属製ボックス又は難燃性のジョイントボックスで囲う措置を講じている。新たな製品についても既に対策が講じられている。また、後継の製品については、適切な施工を行いやすい棒端子による接続方法に改善済である。	(受付:2009/08/11)
A200900820 2009-2978 2009/12/20 (事故発生地) 熊本県	電気冷蔵庫 三菱電機株式会社 MR-T4 2S	当該製品の内部配線の一部がショートし、断線していた。	事故の原因は、当該製品の圧縮機の電源電線が絶縁劣化したために、短絡して断線したものと考えられたが、絶縁性能が劣化した原因は特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/12/28)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201000313 2010-1428 2010/07/07 (事故発生地) 大阪府	ノートパソコン エプソンダイレクト株式会社 Endeavor NJ3100	火災報知機が作動したため確認すると、当該製品から発煙する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。	事故の原因は、当該製品のリチウムイオンバッテリーパックの製造工程において、バッテリーパックの制御基板に実装する部品の取付方向に間違いがあったために、バッテリーに異常が生じた場合に、保護回路が正しく動作せず、過大な電流が流れ続けて過熱し、火災に至ったものと考えられる。	エプソンダイレクト株式会社では、事故を防止するため、平成22年9月13日にプレスリリースを行うなど、使用者に周知し、制御基板に部品を正しく取り付けたバッテリーパックとの無償交換を行うこととしました。	(受付:2010/07/14)
A201000370 2010-1860 2010/06/22 (事故発生地) 沖縄県	扇風機 三洋電機株式会社 EF-6UB	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。	事故原因は、長期間の使用によって始動用コンデンサーの絶縁性能が低下し、内部短絡したために出火に至ったものと考えられる。	三洋電機(株)では、製造から30年以上経過している扇風機について、平成19年8月25日及び平成20年6月10日に新聞広告を掲載し、平成19年9月1日からテレビ広告を実施するなどして、使用の中止を呼びかけるとともに、製品の廃棄のお願いをしている。また、財団法人家電製品協会、社団法人日本電機工業会、社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力して、現在、長期間使用している家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布している。	(受付:2010/08/02)
A201000376 2010-1861 2010/07/26 (事故発生地) 大阪府	電気こんろ 富士工業株式会社 SBE-101-100V (サンウェブ工業(株)製ミニキッチンに組み込まれたもの)	当該製品の上に置かれていた可燃物が溶損し、当該製品及び周辺を汚損した。	事故原因は、身体の一部が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上部に置かれていた可燃物が溶損したものと考えられる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成19年7月31日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2010/08/03)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201000379 2010-1862 2010/07/28 (事故発生地) 大阪府	電子レンジ 松下住設機器株式会社（現 パナソニック株式会社） NE-P500	当該製品を使用中、発煙・発火し、当該製品及び周辺を焼損した。	事故原因は、当該製品の内部部品（ダイオードブリッジ）の製造上のばらつきにより、当該製品の吸気口が埃等でふさがったまま使用を続けると、部品内部のはんだ部の劣化が進み、はんだクラックが生じ、スパークが発生し、発煙・発火に至ったものと考えられる。	松下住設機器株式会社（現 パナソニック株式会社）では、平成19年5月31日に新聞社告を掲載し、その後、平成21年7月に量販店の顧客情報を活用したダイレクトメールの送付、平成21年9月に新聞折り込みチラシの配布等を通じて、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施している。	(受付:2010/08/03)
A201000382 2010-1863 2010/07/28 (事故発生地) 愛知県	電気冷蔵庫 L G電子ジャパン株式会社 (現LGElectronics Japan) LR-A17PS	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。	事故原因は、コンデンサーの製造不良により、コンデンサー内部の酸化が進行し、規定以上の電気抵抗が生じ、これに伴い発熱し、発火したのと考えられる。	このため同社では、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、対象製品の改修（ヒューズ機構付きコンデンサとの交換）を行うこととし、平成20年12月16日にプレス公表、ホームページでの告知を行うとともに、平成20年12月17日に新聞社告の掲載を行うこととした。	(受付:2010/08/04)
A201000384 2010-1864 2010/07/27 (事故発生地) 宮崎県	エアコン 東芝キヤリア株式会社 RAS-506LDR	当該製品を使用中、異音がし、発煙する火災が発生した。	事故原因は、当該製品のファンモーターのリード線接続部分に、洗浄液等の電気を通しやすい物質、又は、当該製品内部で発生した結露水が浸入・付着することによって、トラッキング現象が生じ、発煙に至ったものと考えられる。	同様の構造を持つ機種も含め、平成16年8月20日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに対象製品の無償改修を実施している。	(受付:2010/08/04)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201000400 2010-2001 2010/08/01 (事故発生地) 広島県	エアコン 東芝キャリア株式会社 RAS-406LDR-D	当該製品を使用中、異音と共に当該製品から出火する火災が発生した。	事故原因は、当該製品のファンモーターのリード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質、又は、当該製品内部で発生した結露水が浸入・付着することによって、トラッキング現象が生じ、出火に至ったものと考えられる。	同様の構造を持つ機種も含め、平成16年8月20日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに対象製品の無償改修を実施している。	(受付:2010/08/09)
A201000416 2010-2113 2010/08/08 (事故発生地) 埼玉県	扇風機 三洋電機株式会社 EF-6DN	当該製品を使用中、当該製品のモーター部分より出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。	事故の原因は、始動用コンデンサーが長期間の使用によって絶縁性能が劣化し、内部短絡したために出火に至ったものと考えられる。	三洋電機(株)では、製造から30年以上経過している扇風機について、平成19年8月から平成22年6月にかけて毎年、新聞広告を掲載し、また、平成19年9月1日からテレビ広告を実施するなどして、使用の中止を呼びかけるとともに、製品の廃棄のお願いをしている。なお、財団法人家電製品協会、社団法人日本電機工業会、社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力して、長期間使用している家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布している。	(受付:2010/08/18)
A201000417 2010-2114 2010/08/07 (事故発生地) 宮城県	扇風機 三洋電機株式会社 EF-6DN	当該製品を使用中、当該製品のモーター部分が溶け、発煙・出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。	事故の原因は、始動用コンデンサーが長期間の使用によって絶縁性能が劣化し、内部短絡したために出火に至ったものと考えられる。	三洋電機(株)では、製造から30年以上経過している扇風機について、平成19年8月から平成22年6月にかけて毎年、新聞広告を掲載し、また、平成19年9月1日からテレビ広告を実施するなどして、使用の中止を呼びかけるとともに、製品の廃棄のお願いをしている。なお、財団法人家電製品協会、社団法人日本電機工業会、社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力して、長期間使用している家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布している。	(受付:2010/08/18)

